

| | | | | | | | |
|---------------|---|----------------------|--|--------|--------|-------------|---|
| 科目名 (科目番号) | 公衆衛生看護 対象論 (076191) | 教員名 鈴木悠圭 長堀智香子 | 学科等 | 看護 | 必修 | 履修年次 | 2 |
| | | | 曜日・時限等 | 時間割表参照 | | 単位数 | 2 |
| | | | オフィスアワー | | 水・3 | 鈴木研究室(A205) | |
| 授業概要 | 公衆衛生看護活動の基本である、対象別活動として母子・成人・高齢者・精神保健、障害者(児)・歯科・災害保健対策・感染症・難病等の支援のしくみ、各保健活動における看護職としての保健師の役割と活動について学習する。 関係する垂直軸:看護 | | | | | | |
| 準備学習 | 毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること | | | | | | |
| 授業計画 | 回 | 授業項目 | 学習内容・到達目標 | | | | |
| | 1 | 母子保健活動Ⅰ | 到達目標:母子保健活動の変遷や動向、母子保健体制について説明できる。 学習内容:母子の健康づくりと子育て支援について学習する。 | | | | |
| | 2 | 母子保健活動Ⅱ | 到達目標:乳幼児健診や健康問題の早期発見、事故予防や育児不安や産後うつ等について説明できる。 学習内容:乳幼児期の発育・発達と、母子の生活の特徴について学習する。 | | | | |
| | 3 | 母子保健活動Ⅲ | 到達目標:対象者の生活する地域の状況に応じた母子保健活動を選択することができる。 学習内容:個人、家族、地域を対象とした母子保健活動方法について学習する。 | | | | |
| | 4 | 母子保健活動Ⅳ | 到達目標:未熟児や障害児、子どもへの虐待等への対応・支援について説明できる。 学習内容:リスクのある母子への支援について学習する。 | | | | |
| | 5 | 成人保健活動Ⅰ | 学習内容:成人期の健康づくりについて学習する。 到達目標:成人各期の特徴と健康課題、成人保健の動向について説明できる。 | | | | |
| | 6 | 成人保健活動Ⅱ | 学習内容:生活習慣病対策としての我が国の健康づくり施策について学習する。 到達目標:健康日本21、がん対策等について説明できる。 | | | | |
| | 7 | 成人保健活動Ⅲ | 学習内容:生活習慣病と保健指導について事例をもとに学習する。 到達目標:特定保健指導とタバコ対策について事例をもとに考えることができる。 | | | | |
| | 8 | 成人保健活動Ⅳ | 学習内容:成人期のこころの健康づくりと、ビックデータと健康づくりの関連について学習する。 到達目標:ストレスチェック制度、NDBについて説明できる。 | | | | |
| | 9 | 高齢者保健活動Ⅰ | 到達目標:高齢者に関する様々な社会資源を用いた支援方法を検討できる。 学習内容:高齢者保健に関する各種制度、地域高齢者を支援する方法を学習する。 | | | | |
| | 10 | 高齢者保健活動Ⅱ | 到達目標:地域在住の高齢者へ向けた介護予防方法について説明できる。 学習内容:地域包括支援センターの役割、介護予防について学習する。 | | | | |
| | 11 | 高齢者保健活動Ⅲ | 到達目標:認知症高齢者とその家族への支援方法や高齢者虐待への予防と対応方法について説明できる。 学習内容:認知症高齢者とその家族の支援、高齢者虐待、成年後見制度について学習する。 | | | | |
| | 12 | 精神保健活動 | 到達目標:地域における精神保健活動の対象と支援内容について説明できる。 学習内容:地域における精神保健に関する諸制度と地域精神保健活動について学習する。 | | | | |
| | 13 | 災害保健活動 | 到達目標:地域における災害時および平常時の保健師活動について説明できる。 学習内容:災害に関する法律および各災害サイクルにおける保健活動について学習する。 | | | | |
| | 14 | 感染症保健活動 難病保健活動 | 到達目標:地域感染症対策と難病対策における保健活動について説明できる。 学習内容:感染症保健活動、難病保健について学習する。 | | | | |
| | 15 | 障害者(児)保健活動 歯科保健活動 | 到達目標:障害者(児)のQOLを高めるための保健活動、地域住民への歯科保健活動について説明できる。 学習内容:障害者(児)保健活動、歯科保健活動について学習する。 | | | | |
| 成績評価の方法・基準 | 定期試験90%、レポート提出10% | | | | | | |
| 教科書 | 標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動 | 松田 正己 | | | 医学書院 | | |
| 参考図書 | 国民衛生の動向(2019/2020) | | | | 厚生統計協会 | | |
| 教員からのメッセージ | 公衆衛生看護活動では、地域で様々な人を対象とします。各対象別保健活動の歴史の変遷や法的根拠、政策について学び、健康課題と支援について一緒に考えていきましょう。また、情報を得る力、読み取る力を養うことはとても重要です。教科書や参考図書をしっかり読む習慣を身につけましょう。 レポートは、コメントを付して返却します。 | | | | | | |